

# 店長の立場で店舗運営を体験

## 立川美夏子氏が実務講座で指導

19社から30人が参加

人材育成委員会が主催する「女性活躍推進フォーラム 第4回」が1月21日にウェブ会議方式で開催され、ホール会員企業19社から女性正社員30人が参加した。羽山雄介副委員長が「第3回か

された後、「自社に持ち帰って実践可能な企画のプレゼンテーションを行うこと」が今回の目

ら年末年始の営業、緊急事態宣言、大型の入れ替えなど忙しいなか企画を進めることになりお疲れさまでした」と挨拶した後、次回最終回に向けてこの日に取り組むべきことの再確認を行った。フォーラム前日に共有された最終プレゼンの概要を基に、ウェブならではの特徴として動画やアニメーションの使用は推奨しないことなど技術的なポイントや、当日のスケジュール確認、表彰方法や賞品などの解説があった。各グループから企画の進捗状況などが発表

的であることが再確認され、企画立案するうえで陥りやすいポイントを羽山副委員長から説明を受けた。続いて、ブレイクアウトセッションでチームごとのディスカッションに入った。

女性活躍推進フォーラム特設サイト



<http://www.nichiyukyo.or.jp/diversity/>



講師のエンタテインメントビジネス総合研究所、立川美夏子氏

ケジュー、ル確認、表彰方法や賞品などの解説があった。各グループから企画の進捗状況などが発表

その後、先月に引き続きエンタテインメントビジネス総合研究所、立川美夏子氏による「一か月店長体験」のセミナーが行われた。立川氏は、「女性は数字が弱いと言われがちだが、ここに参加のみなさんのうち8割くらいの方が数字を苦手と意思表示されました。しかし、パチンコ店は数字が必ず付いて回り、理解して使えれば仕事も円滑に進む。前回のインバセットでもお伝えしたが、定量情報は有効だ」とその必要性を説明した。今回は、その数字に慣れる一つのツールと

して店長シミュレーションが用意された。まず事前知識として、企業の中の店長(管理者)のポジションと、必要な3つの能力(トップマネジメントとミドルマネジメント、一般社員それぞれの職能と見識)について解説。さらに店長はリーダー、



女性活躍推進フォーラムの参加者

フォローワー、プレイヤー、コーディネーター、パートナーといった5つの役割を担い、その中でも注目したいのがリーダーによる目標設定とプレイヤーによる目標達成、そしてパートナーによる戦略マイ

ンドだという。それら目標や戦略はまずは売上を目的としていき、パチンコ店の三大コスト(遊技機購入費、広告宣伝費、人件費)のかけ方によって利益が変化する仕組みが説明された。こうした知識を得たうえで、提示された条件で各人が店舗の運営方針を検討し、1か月の収支を考える店舗運営を体験した。立川氏はシミュレーション後に解説を加え「数字に苦手意識を持っている方にも、こうしたゲーム形式で少しずつ慣れていただければと思います」と講座を締めくくった。

## 2・19に最終プレゼン

参加者からは、「難しかったが今までにない体験ができた」「日頃営業の数字を考えることがないため、意識する良い機会になった」などの感想が聞かれた。

セミナー終了後2回目のグループセッションを行い、最終プレゼンに向けて詳細を詰めていった。16時半

からは羽山副委員長から「プレゼン成功のポイント」のレクチャーがあ

## 人材育成委員会

1月21日  
本部会議室(ウェブ会議)  
出席委員等16人

## フォーラムは継続 来年度事業など検討

第4回女性活躍推進フォーラムの開催に合わせて、委員会を開催した。現時点での各グループの進捗状況の確認が行われ、最終プレゼンに向けて企画骨子の内容や、プレゼン資料作成の状況などを共有した。グループによって進捗状

況が異なるため、これからの1か月間は担当委員がそれぞれに適切なアドバイスを随時行うこととした。

今年度最終回となる2月の第5回フォーラムのチーム企画の意義再確認や進行等を協議した。初めてウェブを利用するプレゼンでは、動画やアニメーションの使用は推奨せず、プレゼン時の服装はプレゼン内容に合わせた自由な発想やチーム感を醸し出すことなどを考慮し、制約しないことにした。

また、半年に及ぶ女性活躍推進フォーラムの終盤にさしかかり、これまでに浮き彫りになった課題なども共有した。コロナ禍の影響を受け、リアルで集まることになかったことの弊害や、オンラインツールの急速な普及と活用など、大きな環境変化への対応が今後も求められることを認識した。

また、半年に及ぶ女性活躍推進フォーラムの終盤にさしかかり、これまでに浮き彫りになった課題なども共有した。コロナ禍の影響を受け、リアルで集まることになかったことの弊害や、オンラインツールの急速な普及と活用など、大きな環境変化への対応が今後も求められることを認識した。

また、半年に及ぶ女性活躍推進フォーラムの終盤にさしかかり、これまでに浮き彫りになった課題なども共有した。コロナ禍の影響を受け、リアルで集まることになかったことの弊害や、オンラインツールの急速な普及と活用など、大きな環境変化への対応が今後も求められることを認識した。



ウェブ会議による人材育成委員会

2月の行事予定	日	月	時間	内容
	1日	(月)	11:00~12:00	職員連絡会議(本部・WEB)
	2日	(火)	14:00~16:00	推進機構 社員団体実務者連絡会(WEB)
	3日	(水)	13:30~14:30	貯玉理事会
	5日	(金)	14:00~16:00	パチンコ・パチスロ依存問題フォーラム実行委員会会議(全日遊連)
			15:00~16:00	ホール4団体会議
	8日	(月)	14:00~15:00	登録資格審査委員会(本部・WEB)
	9日	(火)	13:30~14:30	遊技機流通制度連絡会(日工組会議室)
	10日	(水)	13:30~14:30	リサイクル推進委員会(本部・WEB)
	15日	(月)	14:00~15:00	中部支部役員会(アイリス愛知)
	16日	(火)	15:30~17:30	遊技機委員会
	17日	(水)	13:30~14:30	不正対策室会議(本部・WEB)
			16:00~17:30	社会貢献・環境対策委員会(本部・WEB)
	18日	(木)	9:50~17:10	遊技機取扱主任者新規講習・試験(博多サンヒルズホテル)
			13:00~14:30	広報調査委員会
			15:00~17:00	近畿支部セキュリティ対策会議(WEB)
	19日	(金)	9:50~17:00	遊技機取扱主任者更新講習・試験(ホテルニューオータニ博多)
			未定	人材育成委員会(本部・WEB)
			12:00~18:00	女性活躍推進フォーラム(本部・WEB)
			14:00~15:00	中古機流通協議会(回胴遊商)
			15:00~16:30	依存問題PT(本部・WEB)

FEBRUARY

## 2月の行事予定

3月理事会に提出するため来期事業計画を協議した。コロナ禍の影響が不透明で様々な懸念はあるが、既存の人材育成フォーラム、女性活躍推進フォーラム、店長講習の3つの活動継続を中心に今期事業を継続する方針とした。